

平成 30 年度山村地域を活性化する産官連携ワークショップ

## 「林業における IT の活用」



### 趣旨

我が国の林業は、自給率向上、輸出拡大に転じてきており、国の成長産業政策の中で大きな期待が寄せられている。

他方、工学における IT 研究は凄まじい発展を遂げており、労働力不足あるいは高齢化などの構造的な林業問題の解決には、IT を最大限活用した林業振興は喫緊の課題である。

このような背景から、農林水産省は林業成長産業化総合対策「スマート林業構築推進事業」において IT を活用した施業集約化、森林情報の高度化・共有化、森林作業システムの高度化などの推進方針を示している。

そこで、林業における IT 化の現状を踏まえ、新たな IT 林業実現に求められる研究開発に関するワークショップを開催する。なお、本ワークショップは、農林水産省が実施する『「知」の集積による産学連携支援事業』の一環として実施する。

1. 日時：平成 31 年 3 月 6 日（水） 1 時 30 分から 5 時（午後 1 時受付開始）  
（終了後 同ホテル内で情報交換会）
2. 場所：ホテル札幌ガーデンパレス 2 階丹頂  
〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 6 丁目 011-261-5311
3. 主催：農林水産省（農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室）  
NPO 法人グリーンテクノバンク
4. 後援（予定）：林野庁北海道森林管理局、北海道、北海道森林組合連合会、北海道山林種  
苗協同組合連合会、（一社）北海道造林協会、（一社）北海道林業機械化協  
会、（有）民有林新聞
5. 次第：（敬称略）
  - 主催者挨拶 NPO 法人グリーンテクノバンク会長理事 横田 篤（北大農学研究院長）
  - 来賓挨拶 林野庁北海道森林管理局 調査官 高木鉄哉
  - 基調講演  
農林水産省におけるスマート林業の推進と研究開発  
（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所 中澤昌彦
  - 民間企業における IT 林業の取り組みと今後の課題  
講演 1. ICT 技術を活用した森林資源量計測とハーベスタ検知システムの可能性  
コマツ(株式会社小松製作所 白井 教男  
講演 2. 森林資源把握のための地上 3 次元レーザ計測システム OWL  
株式会社アドイン研究所 塩沢恵子

++++ 休憩 (展示会) +++++

○林業における育苗作業のIT化

講演 1. 自動植林ロボット

(国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所 北海道支所 山田 健

講演 2. 画像解析による育苗作業のIT化

有限会社 大坂林業 松村幹了

○パネルディスカッション 「IT林業実現のための研究課題と展望」

ファシリテーター：(株) 自然エネルギー研究センター 大友詔雄

サブファシリテーター：NPO 法人グリーンテクノバンク 桃野 寛

6. 申込等

★期限：平成31年2月28日(木)

★様式(自由)：氏名、機関、連絡先(メールアドレス、電話番号)を記載してメール  
あるいは、ファクシミリで申込。講演者を囲んだ交流会(3500円程度)参加希望  
の有無も記入。

★連絡先・申込先

NPO 法人グリーンテクノバンク 折登(おりと)

札幌市中央区北2条西1丁目10番地ピア2・1 5階

gtbh@almond.ocn.ne.jp 011-210-4477(ファクシミリ兼用)